

学校種別: 大学	学校課程コード: 1315-140-260
所在地都道府県: 東京都	審査受付番号: 171519
学校名 課程名: 日本女子大学 家政学部 住居学科 居住環境デザイン専攻(令和06年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 令和3年度(2021年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日: 2022/12/23

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	基礎製図Ⅰ	1 年	2
①建築設計製図	基礎製図Ⅱ	1 年	2
①建築設計製図	設計製図	2 年	2
①建築設計製図	建築設計Ⅰ	2 年	2
①建築設計製図	コンピュータデザインⅠ	2 年	2
		小計	10
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居計画	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋住居史	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本住居史	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住生活学	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリアデザイン	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	福祉環境論	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	福祉環境演習	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリアデザイン演習A	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリアデザイン演習B	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居環境	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅰ	2 年	2
		小計	28
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	力と形	1 年	4
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学1	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学2	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	住居構造	1 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2 年	2
		小計	14
⑧建築生産	建築施工	3 年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	3 年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	図学	1 年	2
⑩複合関連科目	住居・建築管理	2 年	2
⑩複合関連科目	バリアフリーデザイン論	2 年	2
⑩複合関連科目	住宅政策	2 年	2
⑩複合関連科目	生活環境安全論	2 年	2
⑩複合関連科目	近代建築デザイン論	3 年	2
⑩複合関連科目	住宅・建築経済	3 年	2
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン	3 年	2
⑩複合関連科目	都市計画	3 年	2
		小計	18

学校種別: **大学**

学校課程コード: **1315-140-260**

所在地都道府県: **東京都**

審査受付番号: **171519**

学校名 課程名: **日本女子大学 家政学部 住居学科 居住環境デザイン専攻(令和06年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **令和3年度(2021年度)** 修業年限: **4 年**

新規申請の認定通知日: **2017/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2022/12/23**

指定科目の分類

開講科目

履修学年 単位数

①～⑨計 **56**

①～⑩計 **74**

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上

②③④ 2単位以上

⑤⑥⑦ 3単位以上

⑧ 1単位以上

⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。